

平成25年4月9日

J R 北 海 道

4月8日発生 特急北斗20号の床下から 煙が出た事象について

平成25年4月8日(月)20時49分頃、函館線 八雲駅構内において、札幌18時13分発 函館行き 特急北斗20号の4号車床下から煙が出た事象につきまして、現時点で判明している事柄については以下の通りです。

1. 調査結果

当該車両を函館運輸所で調査したところ、4号車(キハ182-2560号)の消音器に赤熱の形跡があること、及びエンジンの内部が破損し、また穴が開いていることが判明しました。

2. 緊急対策

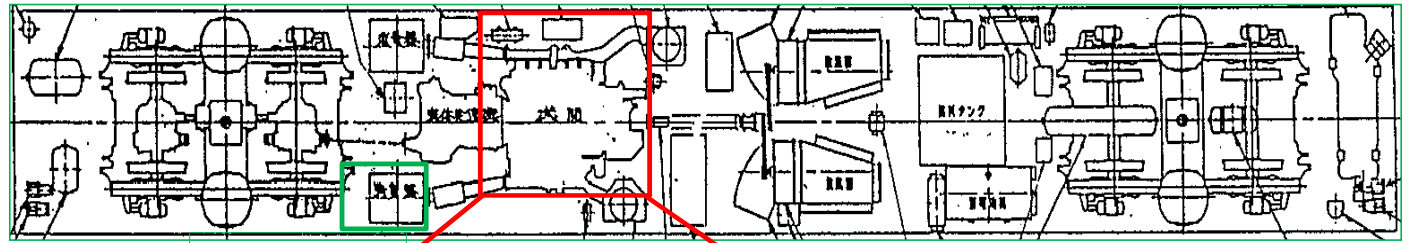
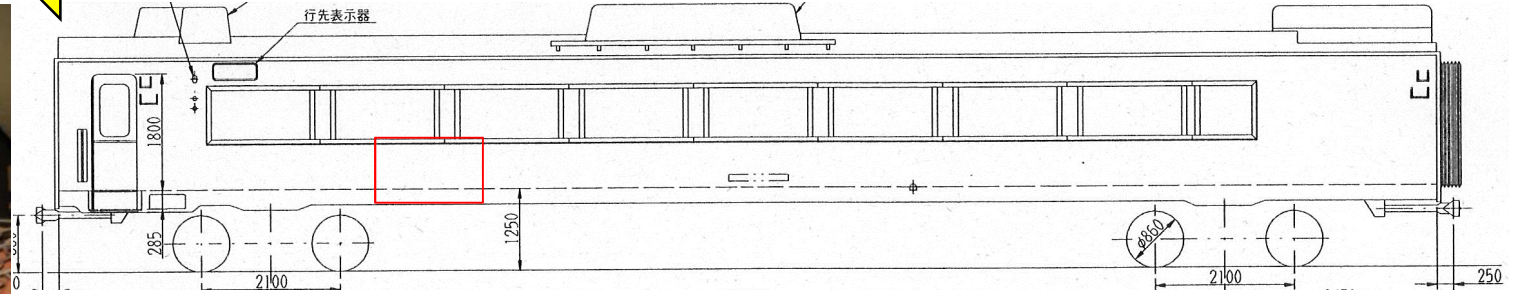
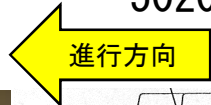
本日同型のエンジンを使用している車両について、列車の運行前にエンジンの外観及び機能確認を行い、異常がないことを確認しました。引き続き、本日使用していない予備車両について確認を行っております。

3. 推定原因

エンジン内部の破損により排気経路に潤滑油が漏れ出し、排気とともに消音器内に入りこみ異常燃焼し、その熱により消音器が赤熱したため、消音器付近から煙が発生したと推定しています。

なお、エンジンが破損した原因等、詳細については現在も調査中です。

5020D列車 ㄏ182-2560号車両損傷状況

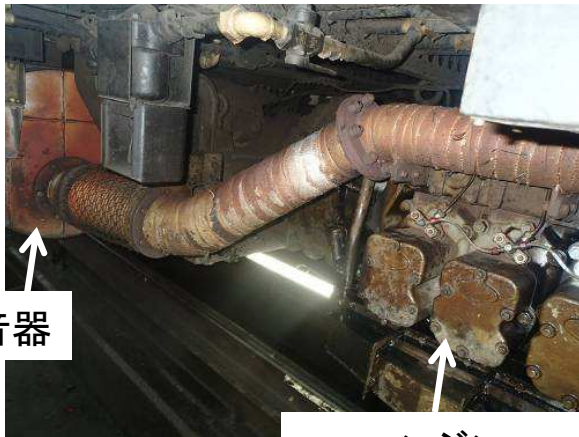


消音器

エンジン

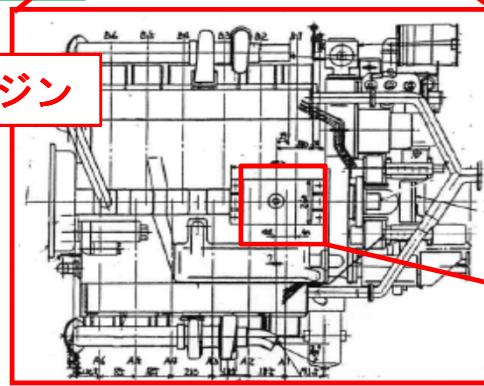


進行左側消音器赤熱



消音器

エンジン



エンジン上部の破損状況
(約15cm×25cm)



エンジン(進行左側)
潤滑油飛散状況